

一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会

平成30年度 定時総会議事録

場 所 札幌市北区北7条西5丁目5-3 札幌千代田ビル 11階
日 時 平成31年3月26日 15時00分
社員総数 社員総数 421 人のうち 301 人出席
(内 書面表決 149人、議決権の授与 119人)
出席理事 宮崎直人、板谷俊英、小原陽一、釜谷薫、加藤浩志、寺澤道恵、加藤和也、
平山洋一、中田良彦、宮田勝文、合林裕也、西塔昭代、高橋佳三
出席監事 姉崎重延、下川孝志、及川雅裕

1. 開 会

定刻に至り 司会者 瀬戸良治 が開会を宣言し、本日の総会は総社員 421名中 301名の出席により法定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

2. 会 長 挨拶

会長 宮崎直人 より本日の総会にあたり多数出席者があり、感謝の謝辞があった。事前に実施した、基調講演では北海道老人施設協議会の瀬戸会長に介護保険改正について講演をいただき、永年勤続表彰では多くの方々を表彰させていただいた。

また、報告事項にて全国の団体との関係性についての新たな動きの報告させていただき、協議事項では当会の総会のあり方など協議いただきたいとの発言があった。

3. 議事録署名人選出

議長より、事務局一任との発言があり、司会者 瀬戸良治 より、GHだんらん紋別 竹内信之 氏 及び GHふれ愛 隈井勝弘 氏 が議事録署名人に選出された。

4. 議 事

1) 報告事項

〔報告第1号〕 平成30年度事業実施中間報告

〔報告第2号〕 平成30年度会計収支状況報告

議長より報告第1号と報告第2号は、関連事項のため一括で報告される旨が告げられた。

担当理事及び事務局より、議案書に基づき説明報告及び質疑応答（質疑応答の内容については下記に記載）がなされた。

質疑応答内容

質疑内容	応答内容
書面評決の内容について、反対票はあったか？ （GHコスモス、高橋氏）	反対票はなかった。

2) 協議事項

〔第1号議案〕 平成31年度事業計画（案）

〔第2号議案〕 平成31年度収支予算（案）

議長より第1号議案と第2号議案は、関連事項のため一括で審議される旨が告げられた。

担当理事より、議案書に基づき説明がなされた。

質疑応答（質疑応答の内容については下記に記載）の後、平成31年度事業計画（案） 平成31年度収支予算（案）について議場に承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

質疑応答内容

質疑内容	応答内容
予算書を確認すると、年度収支にて約600万円のマイナスがでていますが、内容を説明いただきたい。 （GHコスモス、高橋氏）	前期繰越収支差額が約3400万円あり、社会及び会員への還元の意味から、昨年度と同様に繰越金を使用して事業を実施する予定である。

〔第3号議案〕 定款の一部改正について

担当理事より、議案書に基づき説明がなされた。

質疑応答（質疑応答の内容については下記に記載）の後、定款の一部改正について議場に承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

質疑応答内容

質疑内容	応答内容
定時総会の回数を減らすことについて、法	法的に問題はない。（例：内閣府作成の定款例

<p>的に問題はないのか？ (GH函館あいの里、小野寺氏)</p>	<p>から確認できるが、定時総会は年1回となっている。</p>
---------------------------------------	---------------------------------

5. 監 事 講 評

9月6日に平成30年北海道胆振東部地震がおき、支援金を募り理事会で協議の上申請事業所に分配することができた。また、北海道全土にてブラックアウトを経験し、各ブロックにて発電機を保管することとなり停電の際に備えることもできた。会員の皆様にお礼申しあげる。

今後とも、会員の皆様に役立つよう協会を運営していきたいとのこと。

6. 閉 会

以上をもって、16時40分閉会を宣言し解散した。

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに記名押印する。

一般社団法人北海道認知症グループホーム協会 定時総会議事録

議事録作成者氏名 瀬戸 良治

平成 年 月 日 議事録署名者議長 _____

平成 年 月 日 議事録署名人 _____

平成 年 月 日 議事録署名人 _____